(目的)

第1条 市民協働によるまちづくりを進めるため、市民団体等が無償で本市の所有する道路及び公園を除く用地（以下「公有地」という。）の美化活動等を行う呉市公共施設等里親制度（以下「里親制度」という。）の実施については、この要綱の定めるところにする。

(対象)

第2条 里親制度を行うもの（以下「里親」という。）は法人その他の団体とする。

(実施方法)

第3条 里親制度は次のいずれかの方法により行うものとする。

(1) 里親になることを希望する団体が自ら区域及び方法を定めて市長に申し出るもの

(2) 市長が区域及び方法を定めて里親を募集するもの

(里親の役割)

第4条 里親は次の活動を行うものとする。

(1) 区域内の清掃

(2) 区域内の除草

(3) 区域内の施設の損傷等についての情報提供

(4) その他市と合意したもの

2 収集した空き缶及び散乱ゴミ等は、当該区域の属する収集日に収集場所へ搬出することを原則とする。ただし、これにより難しい場合は、市長の指示する方法により廃棄するものとする。

(市の役割)

第5条 市長は、里親が行う活動に対して、次に掲げる便宜を予算の範囲内で行うものとする。

(1) 物品の貸与

(2) 呉市市民公益活動保険への加入

(3) 里親名を記した看板等の設置

(4) その他活動に必要な便宜

(合意)

第6条 里親になることを希望する団体は、公共施設等里親申出書（様式第1号）を市長に提出しなければならない。

2 市長は、前項の申出書の提出を受けた場合において、その内容を適切であると認められるときは、当該団体と合意書を取り交わすものとする。

3 前項の合意書は、取り交わした日の属する年度の末日まで有効とする。ただし、次条に規定する合意の解消がない場合は、更に、1年間に限り継続するものとする。

(合意の解消)

第7条 里親は、合意の解消を希望するときは、公共施設等里親辞退届（様式第2

号) を市長へ提出しなければならない。

2 市長は、次の各号のいずれかに該当する事由が生じたときは、合意を解消することができるものとする。

(1) 前項の届け出があったとき。

(2) 里親の活動が合意書の内容と異なるとき。

(3) 里親が公共の利益に反し、又は反するおそれのある行為を行ったとき。

(4) 当該公有地を新たな目的のために使用する必要が生じたとき。

(5) その他市長が特に必要と認めたとき。

3 市長は、前項の規定により合意を解消するときは、公共施設等里親合意解消通知書(様式第3号)により当該里親に通知するものとする。

(変更の手続き)

第8条 里親が、公共施設等里親申出書の内容を変更するときは、公共施設等里親変更届(様式第4号)を市長へ提出しなければならない。

(活動の報告)

第9条 里親は、1年間の活動状況を公共施設等里親報告書(様式第5号)により翌年度の4月末日までに市長に報告しなければならない。

(連絡調整)

第10条 里親制度の円滑な実施のために必要な関係部課との連絡調整は、市民部地域協働課が行うものとする。

(その他)

第11条 この要綱に定めるもののほか、里親制度の実施に関し必要な事項は、市長が定めるものとする。

付則

この要綱は、平成18年4月1日から施行する。